

家路 (2001)

JE RENTRE A LA MAISON

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 ポルトガル／フランス

色彩 Color

時間 90分

初公開日 2002/03/02

公開情報 アルシネテラン

【キャッチコピー】

ゆっくり、ゆっくり…

生きていくって、むずかしい。

一現役最長老オリヴェイラが描く、哀歓あふれる過ぎゆく時間への思い—

【解説】

舞台や映画で活躍するベテラン俳優が、ある日突然、最愛の妻と娘夫婦を事故で亡くし、残された孫と二人だけの静かな生活を送る中で、自らを見つめ直す姿を哀歓たっぷりに描く。監督は、90歳を越えてなお精力的に映画を撮り続ける「アブラハム渓谷」「クレーヴの奥方」の巨匠マノエル・ド・オリヴェイラ。

ジルベール・ヴァランスは、舞台と映画を中心に活躍しているベテラン俳優。いまもイヨネスコの「瀕死の王」の舞台に出演中。そんなある日、ヴァランスは妻と娘夫婦が交通事故で亡くなったとの知らせを受ける。突然始まった孫セルジュと二人だけの静かな生活。愛する者を失った悲しみや寂しさはあるものの、かわいい孫との暮らしは、ヴァランスにささやかな幸せをもたらしてくれた。一方で、このゆっくりとした時の流れの中で、彼は自らの孤独や、年齢とともに変化していく俳優としての現実について、いつしか思いをめぐらせるようになっていく……。

【クレジット】

監督	マノエル・ド・オリヴェイラ	Manoel de Oliveira	
製作	パウロ・ブランコ	Paulo Branco	
脚本	マノエル・ド・オリヴェイラ	Manoel de Oliveira	
撮影	サビーヌ・ランスラン	Sabine Lancelin	
文芸顧問	ジャック・パルジ	Jacques Parsi	
出演	ミシェル・ピッコリ	Michel Piccoli	ジルベール・ヴァランス
	カトリーヌ・ドヌーヴ	Catherine Deneuve	舞台《瀕死の王》の王妃マルグ リット役の女優 (特別 出演)
	ジョン・マルコヴィッチ	John Malkovich	映画「ユリシーズ」の監督ジョ ン・クロフォード
	アントワーヌ・シャピー	Antoine Chappey	
	レオノール・シルヴェイラ	Leonor Silveira	
	レオノール・バルダック	Leonor Baldaque	
	リカルド・トレパ	Ricardo Trepa	